

## 2021年レーザー・スタンダード/ラジアルクラス 世界選手権代表選手選考方針

### 1. 概要

2021年におけるレーザー・スタンダード/ラジアルクラス（ユースを除く）の代表選考方針を決定しました。新型コロナウイルスの影響で今後大会が予定通り開催されないか地域によっては移動が難しい可能性もありますが、全てが確定してから選考を行うのでは間に合わない可能性が高いため、当選考方針にて代表候補選手選考を行います。2020年からの主な変更点は以下の通りです。

- ① スタンダード及びラジアル女子について、指定大会の参加枠を変更
- ② NT または **JSAF** オリンピック強化委員会指定の補助対象選手へ枠を付与（条件付き）

またユース種目（ラジアルクラスユース、4.7クラスユース）については、昨年同様「2021年レーザー・ラジアルユース/4.7ユース世界選手権等代表選手選考方針」として別途公示されます。

#### （1）参加枠の手続き方法（ラジアルクラスユース、4.7クラスユースを除く）

A. 2021年はILCA主催の世界選手権となるため、通常の手続き(ILCAのサイトからアプリケーション及びエントリーを行う)となります。世界選手権に参加を希望する選手は、アプリケーション締切日(NORに記載)までに各自にてILCAサイトからアプリケーションを行うと共に、クラス協会強化委員会宛にその旨通知します。

B. アプリケーション締切後、強化委員会にて選考方針に基づき各選手の参加優先順位をILCAに報告します。追加枠を含め最終的にILCAに認められた数の選手が世界選手権に参加出来ます。クラス協会では、各クラス共に日本に割り当てられる通常の枠数に加え、割当枠数に満たない国が出た場合の追加枠の取得も積極的に行います。

C. ILCAにて最終的に日本に割り当てられた数の選手に対し、代表権が付与されエントリー可能となります。代表となった選手は速やかにエントリー手続きを行ってください。

#### （2）クラス別日本ランキングシステム

All Japan Championships等単一大会へのクオリファイ枠に加え「クラス別日本ランキングシステム」を導入し、ランキングに基づいて世界選手権へのクオリファイを割り当てます。ランキング対象大会には主要大会はもちろん地域選手権も多く盛り込まれており、地域選手権の活性化が期待できるとともに、クオリファイ大会に参加できなくとも他の大会に数多く参加することでランキング上位を目指せば世界選手権への道が開かれることとなります。

## 2. 代表選考

### 2-1. レーザー・スタンダードクラス男子代表選考

世界選手権の代表選手を下記要領で選考する。ILCA から付与された枠の数に基づき日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

- ① 2020年 Laser All Japan Championships (11月 津 ) (注1)  
: 2枠
- ② 2020年 NT または JSAF オリンピック強化委員会指定の補助対象選手 (注2)  
: 最大2枠
- ③ 2019-2020年レーザークラス クラス別日本ランキング (注3)  
: 総国枠数から上記①~②の割当て数を減じた数

(注1) 当該大会が不成立もしくは選考基準を満たさなかった場合、2021年ミッドウィンター選手権(2月 広島)を代替大会とする。

(注2) アプリケーション締切日時点においてクラス別日本ランキングに登録されていること。  
また、当該種目において JSAF にて認定された NT または補助対象選手数と当選考方針にて設定されている枠数のより少ない方を上限とする。

(注3) ILCA が大会毎に設定するアプリケーション締切日時点での最新のランキングを参照する。  
3.(6) も併せて参照すること。

### 2-2. レーザー・ラジアルクラス女子代表選考

世界選手権の代表選手を下記要領で選考する。ILCA から付与された枠の数に基づき日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

- ① 2020年 Laser All Japan Championships (11月 津 ) (注1)  
: 2枠
- ② 2020年 NT または JSAF オリンピック強化委員会指定の補助対象選手 (注2)  
: 最大2枠
- ③ 2019-2020年レーザークラス クラス別日本ランキング (注3)  
: 総国枠数から上記①~②の割当て数を減じた数

(注1) 当該大会が不成立もしくは選考基準を満たさなかった場合、2021年ミッドウィンター選手権(2月 広島)を代替大会とする。

(注2) アプリケーション締切日時点においてクラス別日本ランキングに登録されていること。  
また、当該種目において JSAF にて認定された NT または補助対象選手数と当選考方針にて設定されている枠数のより少ない方を上限とする。

(注3) ILCA が大会毎に設定するアプリケーション締切日時点での最新のランキングを参照する。  
3.(6) も併せて参照すること。

## 2-3. ラジアルクラス男子及びU21 (スタンダード男子・ラジアル女子) 代表選考

世界選手権の代表選手を下記要領で選考する。ILCA から付与された枠の数に基づき日本選手について、下記の通りクラス協会にて参加枠の優先順位付けを行う。

① 2019-2020年レーザークラス クラス別日本ランキング (注1)

: 総国枠数

(注1) ILCA が大会毎に設定するアプリケーション締切日時点での最新のランキングを参照する。

3.(6) も併せて参照すること。

## 3. クラス別日本ランキングシステム

ISAF Ranking System(Fleet Racing)に概ね準拠した、クラス別の日本ランキングを導入する。

### (1) ランキング開始時期

2016年 Laser All Japan Championships より開始し、月末時点にて過去1年間以内に完了した大会が有効

### (2) ランキング対象大会

別途公示される「2020年レーザー・ランキング/クオリファイ対象大会一覧」に記載。

### (3) ランキング対象クラス

スタンダード/ラジアル/4.7

(注) クラス毎の総合ランキングにおいては、年齢及び性別の区別は行わない

### (4) ランキングポイント計算方法

ランキングポイント =  $E(N-P+1)/N$

数式の説明:

E = Event Rank (200, 100, 50)

JLCA 大会グレード1: 200点

JLCA 大会グレード2: 100点

JLCA 大会グレード3: 50点

N = 対象大会のエントリー数(Number of Entries)

P = 対象大会における総合順位(Position in regatta)

### (5) ランキングポイント付与対象

クラス協会に年間登録しており、ランキング対象大会において参加艇数の上位70%以内(小数点以下は四捨五入)の成績を収めた選手に対し上記ランキングポイントを付与する。

### (6) ランキングの決定

選手派遣事案の発生が予測された場合、または発生した場合、毎月の月末時点を超算日とした過去1年間のランキング対象大会におけるベスト5大会のランキングポイントを加算し、トータルポイントの多い順にランキングを決定する。

例: アプリケーション締切日が7月20日の場合、6月末時点でのランキングが対象となる。

### (7) 年間ランキングの表彰

前年度の全日本から当年度の全日本開催前までの1年間のランキングについて、当年度の全日本選手権において以下のカテゴリ毎に最上位者を表彰する。

- ・スタンダードクラス      総合／マスターズ
- ・ラジアルクラス          総合／レディース／ユース／マスターズ
- ・4.7クラス                総合／レディース

(参考) ISAF Ranking System (Fleet Racing) - Method of Calculation -  
[http://www.sailing.org/rankings/fleet/method\\_of\\_calculation.php](http://www.sailing.org/rankings/fleet/method_of_calculation.php)

#### 4. 全クラス 共通事項

##### (1) 参加艇数について

大会会場に来なかった選手もしくは全レース DNC となった艇については、参加艇数としてカウントしない。

##### (2) 選考大会成立レース数

指定大会において、成立レース数が3レース未満の大会は選考対象としない。

ただし、クラス別日本ランキングにおいて、成立したレガッタについては実施レース数に関わらずカウント対象とする。

##### (3) 指定大会における選考資格者がその資格を辞退した場合について

選考された大会の最終成績順に下位選手へ繰り下げる。それぞれの繰り下げについては当該大会の参加艇数の上位30%以内(小数点以下は四捨五入)までとする。それでも対象者がいない場合は、クラス別ランキングから選定する。

##### (4) 選考資格者が複数の選考審査項目において獲得する権利を有する場合

指定大会における権利獲得を優先する。指定大会が複数ある場合は大会番号の若い順から選考する。また、NT選手もしくはJSAFオリンピック協会委員会指定の補助対象選手が指定大会で権利獲得した場合はその指定大会の枠を前項4.(3)に基づき下位選手へ繰り下げる。

##### (5) 選考委員会について

選考委員会の構成はレーザークラス協会強化委員長、強化副委員長、強化委員及び強化委員会依頼のコーチで構成される。

##### (6) 世界選手権等出場枠の配分について

①小数点以下については四捨五入で算定する。

②ILCAからの参加枠付与が減少した場合、別途公示される「2020年レーザークラス・ランキング/クオリファイ対象大会一覧」にある大会番号の若い順から選考枠を付与する。

##### (7) タイの解き方

選考大会総合成績及びランキングにおいてタイが発生した場合は、別途公示される「2020年レーザークラス・ランキング/クオリファイ対象大会一覧」にある大会番号の若い順の成績からタイを解く。

##### (8) レーザークラス協会会員登録について

各選考大会に参加する選手については、レーザークラス協会への会員登録を必須とする。

#### 5. その他

##### (1) 国際大会派遣等について

当選考方針に記載のない国際大会へ急遽派遣が決定した場合や新型コロナウイルス感染状況等に

より選考大会が実施できない場合、もしくは選考大会不成立等により代表選手を決定できない場合は、「2. 代表選考」に記載の優先順位にて代表を決定し、JSAF オリンピック強化委員会へ推薦する。

## (2) 本選考方針及び最新ランキング等の更新情報

日本レーザークラス協会の Web サイトに随時掲載される。

日本レーザークラス協会：<http://www.laserjapan.org/>

## (3) 本件についての質疑等

日本レーザークラス協会強化委員会あてメールもしくはFAXにて問合せ

日本レーザークラス協会強化委員長 佐々木共之

電子メール アドレス：[ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp](mailto:ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp)

FAX : 0467-76-1052

(参考) 2021 年レーザークラス世界選手権一覧 (2020 年 10 月現在)

<https://sailing.laserinternational.org/public/site/event-list> 参照

### 2021 ILCA Laser 4.7 Youth World Championships

Saturday 7 August 2021 - Saturday 14 August 2021

IRELAND, Dun Laoghaire

### 2021 ILCA Laser Standard Men's World Championship

Thursday 9 September 2021 - Thursday 16 September 2021

SPAIN, Barcelona

### 2021 ILCA Laser Masters World Championships

Friday 17 September 2021 - Sunday 26 September 2021

SPAIN, Barcelona

### 2021 ILCA Laser Radial Women's World Championship

2021 年後半に延期

USA, Shoreacres, Texas

### 2021 ILCA Laser Radial Men's World Championship

2021 年後半に延期

USA, Shoreacres, Texas

### 2021 ILCA Laser Under-21 World Championships

開催地及び開催時期未定

2021 ILCA Laser Radial Youth World Championships

開催地及び開催時期未定

以上